

令和6年度 第3回 遠藤地区学校運営協議会 会議録

開催日時 2024年 9月 10日（火）10時～

場 所 秋葉台中学校 図書館

出席委員	<p>千葉 雄一 秋葉台中学校 校長 和田 武彦 秋葉台小学校 校長 福田 まり 秋葉台中学校 教頭 宮田 昌明 秋葉台小学校 教頭 鳥生 文子 遠藤市民センター長 渡辺 節 秋葉台サンシャイン会長 青木 浩一 遠藤地区青少年育成協力会会長 下川 依里奈 秋葉台小学校PTA会長 小林 俊 秋葉台幼稚園園長 戸倉 有希子 湘南たんぽぽ保育園副園長 駒松 佳恵 秋葉台小学校前学校評議員 高橋 恭平 藤沢市社会福祉協議会地域福祉課 CSW 堀田 順子 六会地区民生委員児童委員 伊澤 清美 遠藤地区主任児童委員 渡真利 康子 御所見地区主任児童委員 村瀬 道雄 藤沢市スポーツ推進委員 具島 弘人 秋葉台中学校保護者代表</p> <p style="text-align: right;">以上17名出席</p>
次第	<p>1 開 会 2 会長あいさつ 3 秋葉台小学校 学校近況報告（校長） 秋葉台中学校 学校近況報告（校長） 4 グループ協議 ・児童、生徒の学習支援事業について 5 その他 ・今年度の会議日程（予定） 第4回 11月26日（火）10：00～（会場：秋葉台小学校） 第5回 2月19日（水）10：00～（会場：秋葉台中学校） 6 閉 会</p>
協議内容	<p>○渡辺会長 ごあいさつ ○和田校長より（小学校近況報告） ・夏休み中に大きな事故や事件もなく2学期から子どもたちは元気に登校している。 ・例年10月初旬の開催に向けて夏休み後すぐに始まる運動会の練習が、今年度は日程を11月に設定したことで、暑さに対応して活動を設定できている。 ・夏休み中の南海トラフ地震臨時情報や台風のこともあり、始業式には防災についての話をした。 ・6年生の修学旅行、9月23日（月）の振替休日からの出発。天候や感染症の心配もありながら、準備を進めているところ。 ○千葉校長より（中学校近況報告）</p>

- ・夏休み中の事故、事件に巻き込まれた生徒はおらず、安心しているところ。
- ・夏の総合体育大会では、運動部を中心に大活躍した。HPにも学校だよりで結果をお知らせしている。
- ・紅葉祭（文化祭）、合唱コンクールのお知らせ
- ・体育館のエアコン設置について

○グループ協議

（和田校長より）

前回グループ協議議題「児童・生徒の見守りについて」を受けて
「子ども110番」活用の視点から

（千葉校長より）

子どもたちの学習支援（他地区、学校外）の実例紹介

（鳥生市民センター長より）

夏休みに市民センターで行った学習支援事業について（報告）

- ・児童、生徒の学習支援事業について（グループ協議）

●地域でも子どもたちの学習支援を進めるために

<各グループより>

Aグループ

- ・時間と場所の確保
- ・中学校では部活動の活動時間もあり、時間設定を遅くする必要がある
- ・学び直しの視点（小さな成功体験の積み重ね）
- ・他地区の小、中学校との情報交換で得るものがあるのではないか

Bグループ

- ・児童、生徒の受け入れの線引き（学習環境が整っていない）が難しい
- ・学習ルームの周知方法（他地区でも、環境が整っていても参加者が少ない）

Cグループ

- ・居場所の確保、対象を絞らない
- ・中学生は18時～20時までの時間が望ましい
- ・学生や元教員だけでなく、現職の先生も居場所の確保という視点で、不登校の児童生徒の様子が見ることができる利点もあるのではないか。
- ・勉強を教えるというのではなく、子どもを見守るボランティアでもいいのか。昼間は居場所も含めた見守り、夕方から学習支援という2段階で設定するのも良いのではないか。
- ・ボランティアを募る際は、支援してほしい内容を明確にした方が、集まりやすいのではないか。

<その他、意見・感想など>

- ・中学生では高額な塾費用など保護者も気軽に通わせることはできない。塾の手前の学習の入り口として、気軽に勉強できる場がある、その前段として学習支援事業があると良いと思った。
- ・中学生は部活動によって時間的制約が大きい、それを解消するためにも様々な懸念材料があるため、時間のかかる難しい問題。

○その他

- ・今後の会議日程（予定）の確認

次回開催日程 2024年 11月26日（火）10時～
場所 秋葉台小学校 図書館